横浜市新型コロナウイルス介護サービス継続支援事業補助金

補助金の種別によって使用する様式が異なりますので、ご注意ください。年度は、補助金の交付決定の年度を記載してください。

（令和２度分）に係る仕入控除税額の積算内訳

記入担当者：　○○　○○

連絡先：０４５-○○○-○○○○

**【対象事業所名：グループホーム　○○　】**

＜控除税額の計算方法が**個別対応方式**の場合＞

補助金の交付を受けた事業所名を記載してください。

（１）課税売上割合

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 課税資産の譲渡等  の対価の額 | ／ | 資産の譲渡等  の対価の額 | ＝ | 課税売上割合 |
| 付表２「消費税等の確定申告書における課税売上割合・控除対象仕入税額等の計算表」の④の額 | 付表２「消費税等の確定申告書における課税売上割合・控除対象仕入税額等の計算表」の⑦の額 | 付表２「消費税等の確定申告書における課税売上割合・控除対象仕入税額等の計算表」の④／⑦ |
| ・・・ |  | ・・・ |  | ・・・ |
| 80,000,000 | ／ | 640,000,000 | ＝ | 0.125 |

　　＊課税売上割合は、端数処理を行わないでください。

端数処理は、（３）補助金に係る仕入控除税額計算時のみ行うため、ここでは行わないよう注意してください。

（２）補助金の使途（補助対象経費）の内訳

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 区分 | | 課税仕入　A | | | 非課税仕入  (人件費等)  B | 合計  C(=A+B) |
| 課税売上  対応分 a | 非課税売上  対応分 b | 共通  対応分 c |
| 経費の内訳 | 備品費 | 2,000,000 |  | 2,500,000 |  | 4,500,000 |
| 人件費 |  |  |  | 2,500,000 | 2,500,000 |
| 車両費 | 3,000,000 |  |  |  | 3,000,000 |
|  |  |  |  |  |  |
| 計 | 5,000,000 |  | 2,500,000 | 2,500,000 | 10,000,000 |

ここの金額は、横浜市に提出した補助金の申請書に記載の『所要額』と一致します。

＊①…補助対象経費中の課税仕入額（課税売上対応分）(a)/補助対象経費の合計額(C)

＊②…補助対象経費中の課税仕入額（共通対応分）(c)/補助対象経費の合計額(C)

この例では、

＊①…5,000,000/10,000,000＝0.5

＊②…2,500,000/10,000,000＝0.25　となります。

（次ページあり）

（３）補助金に係る仕入控除税額（Ⅰ＋Ⅱの合計額）

〇　課税売上対応分に係る仕入控除税額（Ⅰ）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 補助金の額の確定額 | × ＊① × 10/110 | ＝ | 補助金に係る  仕入控除税額（Ⅰ）  （円未満切り捨て） |
| ・・・ | ・・・ |  | ・・・ |
| 9,000,000 | × ＊① × 10/110 | ＝ | 409,090 |

横浜市から交付を受けた補助金の額を記載してください。

〇　共通対応分に係る仕入控除税額（Ⅱ）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 補助金の額の確定額 | ×＊②×10/110×課税売上割合（　④／⑦　） | ＝ | 補助金に係る  仕入控除税額（Ⅱ）  （円未満切り捨て） |
| ・・・ | ・・・ |  | ・・・ |
| 9,000,000 | × ＊② × 10/110 × ④/⑦ | ＝ | 25,568 |

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| Ⅰ |  | Ⅱ |  | 補助金に係る  仕入控除税額  （円未満切り捨て） |
| 409,090 | ＋ | 25,568 | ＝ | 434,658 |

※補助対象経費が全て非課税仕入の場合及び補助対象経費に係る消費税を、全て「非課税売上対応分」として申告している場合は、補助金の返還が不要となります。

（２）補助金の使途（補助対象経費）の内訳表を記載し、（３）の補助金に係る仕入控除税額欄には『０』と記載した上で、提出をお願いします。

この金額を、報告書に記載します。